

愛知製鋼陸上競技部 山西利和選手が 史上初となる3度目の長岡京市スポーツ特別顕彰を受賞

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聡）所属の山西利和選手が、出身地である京都府長岡京市が行う令和7年度長岡京市スポーツ賞において、3度目となるスポーツ特別顕彰を受賞しました。
なお、同一人物がスポーツ特別顕彰を複数回受賞するのは山西選手が史上初となります。

スポーツ特別顕彰は、過去に長岡京市の市民栄誉賞を受賞し、かつ世界規模の大会で顕著な成績を収め、市民に明るい希望と誇りを与えるとともに、長岡京市の名を高めた人または団体に対して授与されます。

今回、2月16日に行われた第108回日本陸上競技選手権大会・男子20km競歩において1時間16分10秒で世界新記録を更新し優勝したことが高く評価され、選出されました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

【参考】

- 過去の長岡京市スポーツ賞受賞履歴（選出理由）
 - 2023年 スポーツ特別顕彰（世界陸上オレゴン2022の男子20km競歩優勝）
 - 2021年 スポーツ特別顕彰（東京2020オリンピックの男子20km競歩第3位入賞）
 - 2020年 市民栄誉賞（世界陸上ドーハ2019の男子20km競歩優勝）

2. 山西利和選手プロフィール

[選手・スタッフ紹介](#) | [愛知製鋼陸上競技部](#)



山西利和選手